

科目名	公衆衛生学Ⅲ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	横 尾 美智代						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	「公衆衛生学Ⅲ」では、前半は我が国の社会保障制度を取り上げ、そのしくみと制度が抱える問題点について解説する。後半は保健制度を対象別に詳説し、最後に途上国の保健、医療の現状についてネパールを例にして紹介する。						
授業の 到達目標	教科書 P. 216 - P. 310 1. 我が国の社会保障制度の特徴を説明できる 2. 医療保険の種類とそれぞれの保険者、被保険者について説明できる 3. 老人医療費、後期高齢者医療制度について理解し、説明できる 4. 介護保険制度について理解し、受給方法とその特徴を説明できる 5. 年金保険の加入、受給について説明できる 6. 労働者のための保険の特徴を知り、他の保険との違いについて説明できる 7. 連携の重要性及びノーマライゼーションが主流になった今日のわが国の背景を説明できる 8. 社会的弱者のための保健について理解し自分の言葉で説明できる 9. 産業現場での疾病予防、健康増進施策、職業病とその原因について説明できる 10. 途上国の医療、保健の現状を知り、関心を持つ						
学習方法	講義形式 前時の学習内容の定着を評価するために毎時、小テスト（10点満点）を課す。						
テキスト及 び参考書等	1. 田中平三、徳留信寛他編、『健康・栄養科学シリーズ 社会・環境と健康（改定第3版）』南江堂 2. 厚生労働統計協会編、『国民衛生の動向（2013/2014）』厚生労働統計協会						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	○				90	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度			◎			10	
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	我が国の社会保障制度：「健康で文化的な最低限度を生活を営む権利」はどのように保障されているか？						
第2週	医療保険制度の特徴としくみ						
第3週	国民医療費と医療保険の現状と問題点						
第4週	介護保険制度の特徴としくみ						
第5週	介護保険の現状と問題点						
第6週	年金とは何か？：年金保険制度のしくみと問題点						
第7週	労働者のための保険制度のしくみ：雇用保険と労働者災害補償保険						
第8週	保健・医療・福祉・介護の連携について：ノーマライゼーションの推進						
第9週	地域保健の目的とその活動：保健所の役割と市町村保健センターの役割						
第10週	母子（親子）保健：健やか親子21と子ども子育て応援プランを中心に						
第11週	高齢者保健						
第12週	産業保健の現状と対策：						
第13週	職業病とは何か？：原因と疾患について						
第14週	学校保健						
第15週	国際保健の目的とその活動：ネパールを例にして						
第16週	試験						
備考	1. 授業準備：事前学習として、指示された箇所の教科書を通読して授業に臨むこと。事後学習としては、受講ノートを整理し小テストに備えること。 2. 板書による講義を行う。ノート（ルーズリーフ可）、蛍光ペン、ポストイットを準備すること。 3. 毎回実施する小テストは定期試験の内容の一部に組み込まれる。 4. 私語厳禁、講義中の入室厳禁。携帯電話、スマホは靴の中へ入れた上で受講すること。						